

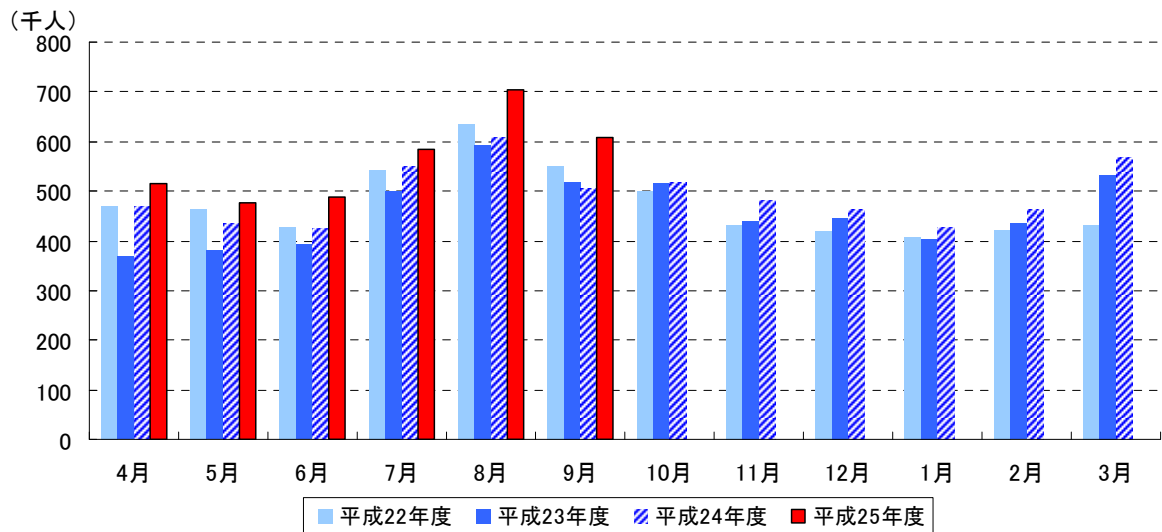
# 平成 25 年度上半期 沖縄県入域観光客統計概況

文化観光スポーツ部 観光政策課  
平成 25 年 10 月発表

**平成 25 年度上半期は、過去最高の入域観光客数**  
**平成 25 年度入域観光客数は、目標の 630 万人を達成する見込み**

## 入域観光客数（国内＋外国）

■月別入域観光客数の推移（平成 22 年度～平成 25 年度）



■平成 25 年度上半期入域観光客の状況（平成 24 年度との比較）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
平成25年度	516,300	477,600	489,100	583,900	705,500	607,400	3,379,800
平成24年度	471,100	434,300	426,400	550,400	607,200	507,300	2,996,700
増減数	45,200	43,300	62,700	33,500	98,300	100,100	383,100
増減率	9.6%	10.0%	14.7%	6.1%	16.2%	19.7%	12.8%

■平成 25 年度上半期の概況（総括）

平成 25 年度上半期の入域観光客数は、337 万 9,800 人となり、対前年同時期で 38 万 3,100 人増加、率にして 12.8%増となった。月別では、8 月に初めて単月で 70 万人を超える客数を記録、9 月までで 12 か月連続で対前年同月を上回り、7 か月連続で月の過去最高を上回る客数を記録した。

前年度上半期と比べて増加した要因は、次のとおりと考えられる。

- 円安による旅行需要増
- 国内・海外航空路線の拡充
- 沖縄本島への台風接近の減

## 国内観光客についての動向

■平成 25 年度上半期国内観光客の状況（平成 24 年度との比較）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
平成25年度	466,400	418,200	426,600	518,700	645,100	546,200	3,021,200
平成24年度	436,800	394,000	391,600	482,500	562,100	474,800	2,741,800
増減数	29,600	24,200	35,000	36,200	83,000	71,400	279,400
増減率	6.8%	6.1%	8.9%	7.5%	14.8%	15.0%	10.2%

### ■国内観光客の概況

国内の旅行市場全体の流れとして、円安に伴い割高感のある海外旅行から国内旅行へ需要がシフトしているのに加え、沖縄発着航空路線が拡充したこと（新石垣空港発着路線の増、LCCの那覇空港発着路線の就航）が沖縄への入込増加の要因とみられる。また、前年同時期に比べて沖縄本島への台風接近がほとんどなく、航空便欠航による旅行キャンセル等の影響が少なかった。

下半期のうち 10 月は本島及び関西～関東方面への台風接近により旅行キャンセルが見込まれるが、全国的に景況感が上向いていることから国内旅行市場は好調とみられ、路線拡充の動きはないものの、官民あがてのプロモーション活動効果により沖縄への入込は今後も好調に推移することが期待できる。

## 外国人観光客についての動向

■平成 25 年度上半期外国人観光客の状況（平成 24 年度との比較）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
平成25年度	49,900	59,400	62,500	65,200	60,400	61,200	358,600
平成24年度	34,300	40,300	34,800	67,900	45,100	32,500	254,900
増減数	15,600	19,100	27,700	-2,700	15,300	28,700	103,700
増減率	45.5%	47.4%	79.6%	-4.0%	33.9%	88.3%	40.7%

### ■外国人観光客の概況

円安により割安感のある訪日旅行需要が高まっているのに加え、沖縄発着航空路線が拡充したこと（台北那覇路線の増便、台北石垣路線の就航、ソウル那覇路線の増便）が沖縄への入込増加の要因とみられる。台湾・韓国などの重点市場に比べてボリュームは小さいものの、タイからの入込もインセンティブツアーを中心に増加した。

下半期は、例年冬期の訪沖旅行が多い韓国からの入込を中心に好調な推移が期待できる。また、昨年 9 月以降の路線運休等により落ち込んでいた中国からの入込については、上半期後半から徐々に回復傾向にあること、さらに上海発中国人向けクルーズ船の寄航が決定したことから、前年以上の入込が期待できる。